



よし だ つ う し ん

吉田通信

第62号
【2019年11月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆これがご縁というものなのか…◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第62号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

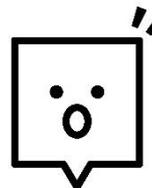
さて、先日、来春に吉運堂に入社予定の4人の学生の内定式がありました。その内定者について、もちろん、4人ともご縁があつてのことなのですが、その中の1人、これがご縁というものなのか！と、本当にびっくりした出来事がありました。

あれは7月のこと。私は、お取引のある社長さん（以下、A社長）と会う機会がありました。A社長は、別の業界の方で、本社は仙台にあります。その日、A社長の会社の内定者の子（以下、B子さん）も同席しており、私も簡単にご挨拶だけさせていただきました。

ちょうど吉運堂も、力を入れて採用活動をしていたときだったので、そのA社長が、Bさんに、なんとなくに聞きました。「友達で、まだ就職が決まってない子とかいるの？」と。すると、Bさんが「いますよ」と答えました。A社長が「どこの子？」と聞くと、「新潟です」とのこと。ちなみに、Bさんの通う大学は青森です。A社長がびっくりして、「え！新潟！？こちらの社長（私）、新潟だよ！」と。続けてA社長が「なんて子なの？」と聞くと、「Cさんです」と答え、A社長が「吉運堂さんのこと、Cさんに推薦しなよ！」と、そんな会話があつたのですが…。

私はそのCさんという名前を聞いて、ちょっと待てよ、その名前、聞いたことあるぞと思いました。そこで、私から、「もしかしてCさんの下の名前は、△△さんですか？」と聞くと、Bさんが、驚いた顔で「そうです！！」と答え、もう、私もひっくり返るくらいびっくりしてしまいました。

実はそのCさんは、私がちょうど最終面接をしたばかりの子で、内定通知を出したところだったので。その直後のことで、すぐBさんに、Cさんに内定を受けるように連絡してもらい、実際、内定を受けてもらえることになりました。



こんなことってあるのでしょうか…。これがご縁というものなのか、本当にびっくりしました。全ての方とご縁を、大切にしないでとは改めて思いました。

◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきましてどうもありがとうございました。さて、猫背気味な私は、最近、日曜朝のテレビ番組『シューイチ』で見たストレッチをよくやっています。壁に向かって立ち、つま先と胸を壁に付け、また、万歳をして手のひらも壁に。その3点を壁に付けながら、お尻を引いて下に下がっていきます。これで、腰から背中が伸び、猫背も解消されるとのこと。あまり人に見られたくない格好なので、トイレの個室でよくやっております（笑）。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史